



Japan Post
Unit 35023
c/o MCCS Executive Branch
FPO, AP 96373

米国軍人エンジニア協会日本支部会長
ロバート・S・グレインジャー大佐
日本支部副会長
タード R. アラオ

2018年7月

2018年度 SAME 日本支部シンポジウムの沖縄開催

平素は、弊協会事業に対しまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、SAME 日本支部では「共同パートナーシップと革新的な設計によるレジリエント（強靱）なシステムの構築」をテーマに会員・非会員を対象としたシンポジウムを2018年11月7日（水）、11月8日（木）、11月9日・金（仮）チャリティーゴルフ大会）に開催する運びとなりました。

本シンポジウムは、2015年度の第一回エネルギーシンポジウムの開催から今年で4回目を迎え、昨年開催されたシンポジウムでは約300名が参加し、盛況のうちに終えることができました。4回目となるシンポジウムは、民間企業、エンジニアの専門家並びに米軍エンジニアを交え、テーマとされる「強靱」なシステムの構築に向けた新たなパートナーシップと設計についてのプレゼンテーション、ディスカッション並びにネットワーキングを実施する予定です。シンポジウムは参加者にとって産学官が考える、より強靱な未来に必要な革新的な方式や技術を学ぶ重要な場であり、様々なエンジニアリングソリューション並びに長期にわたる結び付きを構築する場でもあります。

現エンジニアの教育向上、未来のエンジニアを育成するための奨学金制度を図るための資金は、シンポジウムに参加される皆様方の温かいご支援、ご協力によって支えられております。過去三年間の寄付金の一部、19,000ドル（約200万円）は奨学金として活用することができました。また、今回は新たな募金活動の一環として基地内においてチャリティーゴルフ大会を11月9日・金（仮）に開催する予定でございます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

実行委員会はこれまでのシンポジウムと同様、各種発表、企業展示会など多種多様なプログラムを計画しており、実行委員会を中心に開催に向けて鋭意準備を進めているところでございます。

つきましては当協会並びに本シンポジウムの趣旨にご賛同いただけるスポンサー、発表者並びにブース出展者を募集いたします。スポンサーは特典として配布物にロゴを掲載、懇親会へのご招待、展示等などがあります。募集要領、シンポジウム発表等については、事務局宛までメールでお問合せください。【お問合せメールアドレス：】 same.japan.2018@gmail.com

ロバート・S・グレインジャー
P.E., PMP, アメリカ空軍大佐
米国軍人エンジニア協会日本支部会長